

2020年11月11日

「世界食料デー第7回千葉北大会」についてのご報告とお礼

拝啓

清秋の候、コロナ禍の中にも日々のお働きに励んでおられること存じます。

今年は、10月31日（土）に、「世界食料デー第7回千葉北大会」を、アミュゼ柏プラザにて開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、会場での制限等もあって、開催の中止を余儀なくされました。しかし、世界の飢餓はコロナ禍の中で一層深刻化する状況があり、何とか世界食料デーの趣旨を生かせないかと考えて、これまで大会の運営のために諸団体や個人からの協賛金をお願いしていたものを飢餓撲滅のための寄付としよう、ご協力をお願いした次第です。その際には、この趣旨にご賛同いただき誠にありがとうございました。協賛団体・個人として、19団体からご支援をいただき、合わせて17万9千円の協賛金をいただきました。この協賛金をハンガーゼロへの寄付として用いさせていただきました。なお、ご協賛いただいた団体名や個人名を「世界食料デー千葉北大会ホームページ」(<https://shalom.pw/WorldFoodDay-ChibaNorthConvention/>)に掲載し、領収の証しとさせていただきますのでご覧ください。

来年も、「世界食料デー第8回千葉北大会」の開催(2021年10月23日土14:00～16:00、アミュゼ柏プラザ)を計画しております。今年のご協力を心から感謝するとともに、今後も続いて、実行委員会、協賛金支援、また当日のご参加へのご協力を賜りますようお願いして今年のご報告とさせていただきます。

敬具

世界食料デー第7回千葉北大会実行委員会
代表 倉沢正則